

研究課題名	ACTH(Adrenocorticotrophic Hormone) 産生腫瘍における海綿静脈洞サンプリングの低侵襲化と安全性についての研究
研究期間	実施許可日 ~ 2027年 3月 31日
研究の対象	2015年1月から2026年12月までの間で、広島大学病院及び県立広島病院にてACTH産生腫瘍の疑いに対して、海綿静脈洞サンプリング検査を受けた患者さん。
研究の目的・方法	研究目的：海綿静脈洞サンプリングの低侵襲化について明らかにすることです。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、検査における放射線被ばく量や合併症について検討します。
研究に用いる試料・情報の種類	診療録情報： 年齢、性別、病歴、画像検査、検査手技、透視時間、総線量、合併症など。
外部への試料・情報の提供	本研究では各機関の情報を共有して解析を行います。情報提供情報共有の方法は、パスワード設定したデータをメールで送る事で行います。さらにパスワード設定されたHDDを送付するあるいは直接手渡しすることで行います。HDDのデータは可及的速やかにセキュリティの担保されたコンピュータに保存し、USBからは消去いたします。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	試料・情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科 教授 堀江 信貴 研究機関の長 広島大学理事 田中純子 研究代表者 広島大学大学院医系科学研究科脳神経外科 教授 堀江 信貴 共同研究機関 県立広島病院 脳神経外科・脳血管内治療科 富永 篤
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象と

先・お問合せ先	<p>しませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 脳神経外科 担当者：近藤 浩 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5227</p>
---------	--